2020

Newsletter



Creating the fair society and realizing the peaceful world through sports.

NPO法人島根ベースボールイノベーション



東京オリンピック開催の年にあたり

HPO法人島根ベースボールイノベーション

と、活動の範囲を全国へ広げたり、新たな企画にチャレンジしたりと慌しくも充実 ひとえに皆様方のご支援とご協力のお陰でございます。二〇二〇年は、待ちに待っ す。さて、新元号「令和」を迎えた二〇一九年は、私どもにとりましても大きな変 た東京オリンピックが開催される日本スポーツ界にとっての新 化があった一年となりました。「現状維持は衰退だ。」のキャッチフレーズのも した一年を送ることができました。そのような一年を送ることができましたのも 皆様方には、日頃より当法人へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げま

力を何卒よろしくお願い申し上げます。ていく所存です。本年も、皆様方からの温かいご支援とご協ために活動をしていくという志を、これまでにもまして高めけではなく、日本の野球界、また日本のスポーツ界の発展のております。私どもとしましても、故郷島根の野球のためだるかのスポーツ界に大きな変化の波をもたらすものと確信したな歴史が幕をあける年になります。このオリンピックは、



二〇二〇年の活動について

局までお問い合わせください。す。各活動に参加ご希望の皆様はぜひ事務ていきながら活動をさらに拡大していきまニ〇年にあたり、地域との連携をより強め島根ベースボールイノベーションは二〇

SBI ACADEMY





年生二十二名によって結成されました。 島根BASEBALL CLUBが島根県内の中学I 昨年は二年ぶりに、第五期SBI ACADEMY ACADEMYのアウトラインとして、

- ステムの構築 ・次世代人材の育成・アスリート育成&コーチ育成シ
- デミーの設立 ・暦年齢や学校、 地域といった枠組みを超越したアカ
- となるアカデミーの運営 ・スポーツ万能型アスリートの育成と競技間の架け橋

の三つがあります。

抗野球大会in伊豆に出場しました。 四日間静岡で行われた第十九回全国中学生都道府県対 るU12ジュニアアスリートクラブを運営しています。 E M Y に基づき、計11回の合宿を行い、十一月二日~五日の 本クラブのコンセプトは以下のとおりであり、これ このアウトラインのもと、第五期SBI 島根BESEBALL CLUBと、後述す A C A D

キルの高い選手との対戦を通し

会人チームとの対戦の機会をいただきました。ス

ゴールドブレッツ、社会人島根代表といった多くの社

島根の社会人チームとの対戦

今回の合宿では、

山陰合同銀行、

ティナーズ、平田

SBI ACADEMY 島根BASEBALL CULB クラブコンセプト 【第5期

○15歳から学ぶ「real enjoy baseball」

NPO法人島根ベースボールイノベ プロデュースしています。 「野球のゲーム性理解」 をテーマに、 加した全員の野球力を確かに向上させます。

○指導者育成と指導者研修の機会提供

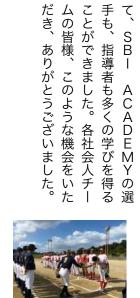
ームのコーチングスタッフは、 NPO法人島根ベースボールイノ -チングライセンス取得済みもしくは取 得見込の指導者で編成されています。 チングスタッフの指導力を向上 させるための機会としています。

○理想郷の野球チーム

「野球の本質的な楽しさ」を、 選手、指導者、保護者、スタッフ全員で 感じる体験ができます。自己の価値観を高めたり、視野を広くしたり の環境ならではの大きな変化が期待できます。

十二月には、

高校への準備も兼ねて硬式球を使用し



山陰合同銀行との試合挨拶



ZERO10NE兵庫との集合写真





試合の様子

*夢の対戦! WZEROIONE兵庫米

なりました。 のチームの全ての関係者にとって素晴らしい二日間と 以内の非常にハイレベルで拮抗した試合となり、 用いて計六試合が行われました。全ての試合が三点差 ンドマッチが行われました。十月の試合では軟式球を NE兵庫が遠方から島根に出向いていただき、レジェ 介監督率いる兵庫県の選抜チームであるZERO10 十月五、六日・十二月七、八日には、名将・井上雄

過ごすことができました。 月とは違い、ハイスコアとなるゲームが多く、軟式と たOP戦が計五試合行われました。 督をはじめとするZERO1ONE兵庫関係者の皆 硬式の違いを感じつつ、ここでも学びの多い二日間を 今回二度に渡り、遠方からお越しいただいた井上監 誠にありがとうございました。次の対戦の機会を

心待ちにしています。 軟式球を使用した十

斐川西中学校との合同練習

ある時間を共有することがで さんと合同練習を行ないまし て、斐川西中学校野球部の皆 七日には、平成温泉球場に 西中学校Gをお借りし、 た。どちらにとっても、実り 九月八日・十五日に、 斐川



<u>斐川西中学校との集合写真</u>

伊豆での全国大会

生都道府県対抗野球大会in伊豆のみとなりました。 ために、第五期SBI 会は、十一月二~五日に開催された第十九回全国中学 日に開催が予定されていた西日本大会が中止となった 選手・指導者は前日にバス移動にて現地入りし、 台風十七号の影響により九月二十一、二十二 ACADEMYが参加した大

の対戦となりました。予選リーグは計六チームからな 年度優勝の宮崎県選抜と、開催地の伊豆少年野球団と えで翌日からの試合に備えました。 SB-ACADEMYは予選Hブロックに入り、

会で使用される球場の下見や、軽い運動を行なったう

が一丸となって予選リーグに臨みました。 チームのみが決勝トーナメントに進出できるという厳 しい条件ではありましたが、選手・スタッフ・関係者 そのうちニチームと対戦した結果に応じて上位一

予選リーグへのわずかな望みをかけて二日目へと臨み ました。 本塁クロスプレーがセーフとなり先制点を献上する 対〇のまま試合は進んでいきました。しかし、五回に 独特な緊張感があるなか、四回までは両者譲らず、○ 〇で敗れました。非常に悔しい敗戦となりましたが、 と、六回には打線をつなげられ一点を追加され、三対 大会初日には、宮崎県選抜との対戦となりました。

> やご声援をいただいた全ての皆様に感謝申し上げま と考えています。この大会に参加するにあたりご協力 えませんが、かなりの部分が達成されたのではないか げていた三つのコンセプトは、全て達成できたとはい グー位には届かず無念の敗退となりました。それで かせました。事実として敗退していますので、当初掲 戦し、スピードと緻密さのある最高峰の戦いに目を輝 帰路では、社会人野球日本選手権を京セラドームで観 けがえのない収穫があったことは確かです。大会後の らスターティングメンバーを大きく変更し、新たに出場 した選手の活躍によって二対〇で勝利しました。しか 大会二日目の伊豆少年野球団との対戦では、 この全国大会に関わった全ての関係者にとってか 特殊なリーグ規定により、一勝一敗では予選リー 前日か

【第19回全国中学生都道府県対抗野球大会in伊豆】

| 2 0

●大会結果●

島根

〈予選リーグ第1試合〉 vs宮崎県選抜(宮崎) (11月2日)

000000 0 島根 3 000021x

〈予選リーグ第2試合〉

vs伊豆少年野球団(静岡) (11月3日) 0100001

000000

最終結果:1勝1敗(予選リーグ敗退)





全国大会での集合写真





野球日本選手権の観戦



宿舎での東京六大学観戦



指導陣の集合写真

それぞれの未来へ… 解散式

CLUBの活動は幕を閉じました。 の後記念品の贈呈等を含めたセレモニーによって第五 お別れとなりました。午前には紅白戦を行ない、、そ を追究して野球を続けてきた仲間ともこの日で一旦の した。七月のチーム始動から約五ヶ月間に渡り、本質 全ての活動を終え、十二月十五日に解散式を行いま ACADEMY 島根BASEBALL

郷のベースボールクラブがあったと自信をもって言え 多くの学びを得ることができたと思います。ここに 「真のエンジョイベースボール」を貫く日本一の理想 選手、指導者共にこの期間を通じて高め合いながら

にご期待ください。 テージに羽ばたいていく選手たちを心から応援してい に、二〇二〇年以降のSBI てくださった全ての方々に感謝を申し上げるととも ます。重ね重ねにはなりますが、このクラブに関わっ しかし、ここからが本当のはじまりです。新たなス ACADEMYの活動



試合後の集合写真



た。 (平田中学校・黒崎純平)

【参加者の感想】

ど、野球のゲーム性を理解して とができるようになりました。 多くなり、より野球を楽しむこ からは試合の中で考える機会が いて深く考えていなかったけ 理解です。今までは、野球につ なったことは野球のゲーム性の この活動を通じて一番身に



かしていきたいです。 とができました。ここで学んだことを高校野球にも生 他にもたくさんいい経験ができ、多くのことを学ぶこ

(河南中学校・立花響輝)

ではいい結果を残したいです。 たことをこれからの野球人生に生かして、まず、高校 球を知り、経験することができました。ここで教わっ えてくださいました。全国大会では、高いレベルの野 の野球を知り、経験したかったからです。SBIで は、ゲーム性を教えてくれたり、技術的なところも教 は、野球の本質を知りたいと思ったのと、高いレベル 僕がSBI ACADEMYに入ろうと思った理由

(斐川西中学校・北脇晋也)

くなっていきました。今まで大 きな糧となる活動になりまし でき、これからの野球人生の大 何倍も大事にしなければならな 切にしていたことよりもはるか るにつれ、どんどん野球が楽し 奥深い野球のゲーム性を理解す かったです。今まで考えたことのないような作戦や、 考えることやその後の反省・振り返りもとても少な た。このクラブで本物の野球を学ぶまでは、試合中に いようなことを見つけることが 僕はこの活動で、野球に対する考え方が変わりまし



【指導研修者の感想】

おり、 期から「指導者の研修機会」の場としても活用されて チとして携わらせていただきました。本クラブは、今 はありましたが、クラブの一員として研修をして参り 私はこの度、縁あってSBI ACADEMYにコー 私もそのコンセプトの下、わずか二回の合宿で

足から一ヶ月足らずで野球の本質と真剣に向き合い、 このクラブを通して知り合った選手たちが、クラブ発 多々ありました。選手たちは、県内各地から集まり、 はこのコンセプトが体現されていると感じる場面が く必要性を説いています。クラブの活動を通じて、 いったものにまで波及させ、子どもたちを指導してい があります。野球を通じて、野球から人間性や教育と ぶREAL ENJOY BASEBALL」というもの に遂げていったことでしょう。 も前に進んでいく取り組みの中で人間的な成長も確実 い、勝つための方策を共に考え、悩み、失敗しながら 横にいるチームメイトとスキルやフィジカルを高め合 このクラブのコンセプトのひとつに「十五歳から学

とを胸に留めていきたいと考えています。 りしていては理解していないのと同じであるというこ なっていたり、それを使えるようになっていなかった 財産です。知識は増えるけれども、知ったかぶりに 導を省みる機会をいただけたことは自分の中で大きな また、実績・実力ある指導陣との関わりの中で、指

ています。このような貴重な経験をさせていただいた さらに進化させていくかは全て自分次第であると考え 自身の理念を掲げるところからスタートし、 邁進していきたいと思います。 ここで得た経験をこれからの自らの指導の糧にして、 一人として、日本の野球を変えていくべく、まずは私

(東北大学 文学部三年・山田真也

ジュニアアスリートクラブ

としたU12ジュニアアスリートクラブを開始しまし 五歳以下の子どもたちを対象にしたU5プレスクラー 約五十名の子どもたちが参加しました。十二月からは た。活動回数は五月から十二月にかけての計十四回、 ズアスレチッククラブも開始しています。 二〇一九年は、新たな活動として十二歳以下を対象

きるように努めて参ります。 くの子どもたちに、体力運動能力の向上機会を提供で 〇年におきましては、さらに活動の場を広げ、より多 活発に運動し、確かに向上が見受けられます。二〇二 特化したプログラムを提供しています。子どもたちも 成」をコンセプトとして掲げ、体力運動能力の向上に 本クラブでは、「スポーツ万能型アスリートの育

も歓迎しております。ぜひご相談ください。

ください。また、様々な競技団体や、企業様との共催

参加ご希望の方は、SBI事務局までお問い合わせ

活動の様子

第五回しまね中学生野球力向上事業 島根県高野連合同強化練習会

> チームコンサルティング コーチングキャラバン

ポートを行いました。 測定会)を実施し、、十一月十六日(土)に、島根県 に第五回しまね中学生野球力向上事業(以下、野球力 高野連合同強化練習会(以下、高野連測定会)のサ 二〇一九年は、出雲ドームにて、六月十六日(日)

事長である若狭彰より特別講義を行いました。測定で モを取り勉強している姿が見られました。 と、若狭より講演を行いました。どの選手も真剣にメ おいては、「高校野球に向けて」というテーマのも 五六秒が出るなどの盛り上がりを見せました。講義に は、一塁駆け抜けで測定会史上最速タイムとなる三・ 徒が参加し、各項目の測定を行ったあと、本法人の理 野球力測定会では、島根県内の中学校から62名の生



測定の様子



若狭による講義の様

【二〇一九コーチング先一覧】 (大学軟式)

江津高等学校 (高校硬式)

東北福祉大学

松江北高等学校 津和野高等学校

江津工業高等学校

高知学園高等学校(高知)

(高校硬式)

斐川西中学校 仙台育英学園高等学校(宮城 〈中学校〉

大曲中学校 (秋田)



東北福祉大学野球部との集合写真



<u>チング先での測定の様子</u>



二〇一九高校野球イノベーション

校野球イノベーション:n松江を開催しました。 十二月二十一、二十二日には松江市にて二〇一九高

○次世代の高校野球チームをつくっていく機運を高め

の基礎を学ぶ。 ○少人数だからこそ取り組みやすいチームビルディング

○指導者と選手が一体となって野球のゲーム性を学

校、松江商業高校の五校が参加しました。 という目的のもと、松江地区の野球部員数二十名以下 の隠岐高校、情報科学高校、松江東高校、 松江南高

全員で野球のゲーム性について理解を深めました。 (日) はKボールを用いた奪進塁ゲームを行い、参加者 二十一日(土)は座学(野球を通じた人間育成と 野球のゲーム性とは)と技術講習、二十二日

謝いたします。そして、全参加校の二〇二〇年以降のご 活躍を楽しみにしております。 ました。この場の提供に関わってくださった皆様に感 どの参加者もお互いに高め合いながら取り組んでくれ



座学の様子



参加校との集合写真

みらい株式会社との業務提携

ションはみらい株式会社と業務提携をいたしました。 二〇一九年、NPO法人島根ベースボールイノベー

1. 業務提携の目的

日本のスポーツ界及び地域社会の実現を目指していま 界にイノベーションを起こしていくことで、より良い SB-は、島根県に拠点を置くNPO法人として「リ アルエンジョイベースボール」を提唱し、日本の野球

二社は、それぞれが有する企画・開発力やコンサル 進めております。 んでおり、スポーツによる地域活性化及び産業創出を ム・シンクタンクとして地方及び日本の再生に取り組 みらいは、地方に拠点を置くコンサルティングファー

今後は地方の自治体、教育機関、企業及び住 り一層スポーツによるイノベーションによって地域課 極的に進めて参ります。 案及びスポーツを軸にした事業化支援を積 界の課題解決に対して、二社共同による提 民が抱える地域課題解決と、日本スポーツ 務提携の基本合意を締結するに至りました。 新たなサービスの提供が期待できるものと判断し、 題及び日本のスポーツ界の課題を解決するとともに ティング力及びノウハウ等を融合・補完することで、よ

2. 業務提携の内容

- (1) スポーツを通じた人材育成
- 3 (2) スポーツを通じた地域の産業創出 廃校等、地方の遊休資産の活用

SBーリーダーズセミナー

を担っていく皆様の今後のご活躍を願っております。 加してくださいました。これからの野球界・スポーツ界 導者の方々はペンを走らせながら積極的にセミナーに参 県、兵庫県から足を運んでいただきました。参加した指 長の若狭 彰が四時間半お話しました。遠くは、千葉 マは、「現場の閉塞感を打ち破る」というテーマで理事 第四回となるリーダーズセミナーを開催しました。テー 一月二十六日(土)に、松江市民活動センターにて、



ナーの様子

掲載いただいたメディアの皆様、 ございました。 誠にありがとう

【第五期SBI ACADEMY】 【第五回しまね野球力向上事業】 山陰中央新報 六月二十一日 朝日新聞 山陰中央新報 朝日新聞 六月十七日 しまねの人 八月二十六日 六月三日

山陰中央新報 6月21日掲載記事 メディア掲載

うございました。 のために使用させてさせて は、二〇一九年度のSBI ありました。この寄付金 テムより寄付金の贈呈式が 年度中国ろうきん寄付シス 付の採択をいただきありがと いただきました。 の活動に充て、地域活性化 三月十一日に、二〇一八 改めて寄



<u>目録</u>

寄付について

活動の多く<u>がボランティアの方々に支えられており、活動資金が不足しております。ご寄付のほ</u> ど、何卒よろしくお願いいたします。

●個人会員費

5,000円

●団体会員様

30,000円

中国ろうきん寄付システム

☆お振込み先

- ・島根銀行 松江駅前支店 店番202 口座番号0341886 NPO法人 島根ベースボールイノベーション
- 口座番号3734722 NPO法人 島根ベースボールイノベーション ・山陰合同銀行本店営業部 店番001
- トクヒ)シマネベースボールイノベーション ・ゆうちょ銀行 店番538 口座番号0896931 普通預金
- ※お振込をいただきましたら、年末に会報誌をお送りいたしますので

お電話かメールにて事務局まで「氏名」「ご住所」をご連絡くださいますようよろしくお願いいいたします。

●2019年 NPO法人 島根ベースボールイノベーション スタッフ●

【理事長:若狭 彰】 【副理事長:深田 和宏】 【理事:春木 敏男】 【^現 【理事:西脇 修平】

-第5期 SBI ACADEMY 島根BASEBALL CULB-

佑介】 秀則】 智史、 【GM:小野寺 芽 【ヘッドコーチ: 中村 優、山田

「NPO法人島根ベースボールイノベーション」は企業・団体・個人の皆様のご支援によって支えられています。 当法人が実施する各種イベント・事業に対するご理解ご協力の程、何卒宜しくお願い致します。

【昨年、ご協賛等いただいた企業・団体様 (順不同・敬称略)】 (株)イワミツアー [益田市] (株)たなべの杜 [松江市] スポーツプラザニ協社【出雲市】 (株)京和 [松江市] 島田歯科クリニック [安来市] (株)ナカサ[安来市]

(発行)

NPO法人島根ベースボールイノベーション 〒690-0002

島根県松江市大正町 413 番地 3 電話番号:090-8999-7748

メールアドレス: info@sbi2045.com ホームページ: http://sbi2045.com/



